



和やかな雰囲気にも、競技は真剣勝負。勝負に勝つと大きなガッツポーズも見られ、会場は大いに盛り上がりました

## 高齢者のスポーツの祭典 元気に楽しく交流を深める

10月3日、第41回こばやし友愛クラブスポーツ大会が総合運動公園陸上競技場で開催されました。9地区団、約1150人が参加。お手玉入れやビン倒し、ゲートボールなどの競技が行われ、参加者は和やかに交流を深めていました。

【結果：▼優勝…紫団（東方地区）】



ブックトークでは子ども向けの絵本や図鑑など8冊を紹介。その他、約80冊の本が展示されました

## 水に関する文化財を見学 関連する本を楽しむ

10月5日、文化財の見学と関連する本を楽しむ文化財探訪と読書が開催されました。テーマは「小林市の名水とくらし」。出の山の湧水、新田の水力タービンの見学やブックトークが行われました。紙屋小5年の山口繕くんは「知らないことがたくさんあり勉強になった」と話していました。

## あま〜い梨がずらり 新興・新高品評会

9月30日、西諸県農業改良普及センターで市果樹農業振興推進対策協議会とJAこばやし梨ぶどう生産部会による梨の品評会が行われました。

【以下結果・優等および金賞のみ・敬称略】  
新興 協議会…<sup>にしのみらかずま</sup>西ノ村一真 / JA…<sup>こばやしゅういち</sup>小原修一  
新高 協議会…<sup>まえだひろとし</sup>前田博俊 / JA…<sup>ながさこけんじ</sup>永迫賢治



同協議会の小原修一会長は「雨が少なかったが例年並に実が太り、糖度も高い。味わってもらいたい」と話していました

## 個性豊かな絵画が60点 西諸に住む女性作家の3人展

10月2日から6日、西諸在住の女性作家3人（<sup>きじま</sup>貴嶋ユミさん、<sup>やぐちひさえ</sup>谷口久恵さん、<sup>いりえまりこ</sup>入江万理子さん）による絵画展「エトワール展」が、文化会館エントランスホールで開催されました。画壇の一线で活躍するベテランと若手作家の個性豊かな油絵や、アクリル絵など大小60点が展示されました。



5日間で537人が参加したエトワール展。会場では、3人の作家が、来場者にそれぞれの作品の説明をしていました



毎年恒例の、陰陽石に奉納される東方輪太鼓踊り。東方中学校の生徒が見事に踊り上げて会場を沸かせていました

## よろず生産の神を祭る祭典 今年も陰陽石まつり開催

9月23日、こばやし陰陽石まつりが陰陽石自然公園で開催されました。神事祭典では、新しい縄がかけられた陰陽石へ五穀豊穡を祈願。同公園駐車場や東方地区運動場では、弓道や綱引き、ゲートボールやパタンクなどが行われ、ステージでは歌やダンス、舞踊などが披露されました。



市では地域資源を活用し、女性の視点や活力を生かした6次産業化を推進しています。この取り組みの一環として講演会が開催されました

## 「創意工夫で儲ける仕組みを」 6次産業化を推進する講演会

9月27日、6次産業化を推進する講演会がガーデンベルズ小林で開催されました。地域再生マネージャーの<sup>さいとうとしゆき</sup>齊藤俊幸さんが「地域再生の現場から」と題して講演。6次産業化による地域活性化の事例を紹介し「地域おこし協力隊と連携し、地域にお金がたまる仕組みを作ろう」と呼びかけました。

## 二原遺跡（古墳時代）公園で 副葬品や発掘時の資料を公開

9月20日から22日、古墳時代の地下式横穴墓を保存している二原遺跡公園で「二原遺跡展」が開催されました。園内には、出土した副葬品や、発掘時の写真なども展示され、来場者は、ボランティアなどの説明を受けながら、古墳時代の痕跡を通して、小林の歴史を学んでいました。



二原遺跡は、毎月第3日曜日に公開しており、ボランティアから地下式横穴墓などの説明も受けられます

## 家族でクリ拾いなどを体験 須木で栗まつり開催

9月22日、すきむらんどと須木の栗園で栗まつりが開催されました。目玉のクリ狩り体験では、市内外から訪れた参加者が生産農家4戸で、クリの収穫を堪能。すきむらんどではイガクリを的に投げて競うイガラックアウト、ステージイベントや物産展などがあり、多くの人で賑わいました。



須木の大自然の中、多くの家族連れがクリ狩りを体験。鋭いイガに注意しながら、思い思いに栗を拾っていました

## ゆ〜ぱるのじりでひがなばなイベント

9月22と23日、道の駅ゆ〜ぱるのじりで「ひがなばなイベント」が開催されました。隣接する大塚原公園がヒガンバナで色付く時期に開催されており、今年で5回目。会場では抽選会や、市内外の特産品を販売する出店が並び、多くの買い物客でにぎわいました。



## 文学者、黒木清治氏をしのぶ

9月23日、市文化連盟主催の黒木清治文学碑祭がすきむらんどで開催されました。黒木氏は「龍下蘭」の創刊や、宮崎県文化賞の受賞などした旧須木村出身の文学者。記念碑への献花や、詞の入賞作25点の表彰などがあり、氏をしのびました。



## 今年も赤い羽根共同募金始まる

10月1日、赤い羽根共同募金厚生労働大臣メッセージの伝達式が行われました。小林市社会福祉協議会種子田興市長が「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、人々が助け合い、支え合うことが重要」と大臣のメッセージを代読しました。



## 地元の農作物や加工品を販売

10月12日から14日にかけて、第15回生駒ふれあいコスモス観光チャリティ物産展が生駒高原コスモホールで開催されました。物産展では、西諸地区の農作物や加工品などを販売。また、踊りや歌、楽器演奏など多彩なステージイベントも行われました。



## みぞぐちあいか 小林中柔道部溝口愛歌さん 全国大会で準優勝の快挙

10月16日、小林中1年の溝口愛歌さんが全国中学校柔道大会女子個人48kg級の準優勝を市長に報告しました。同大会は8月17日から21日に三重県で開催。溝口さんは「全国大会は自分の力を出せなかった。準優勝は嬉しいけど悔しい。もっと練習をして来年は優勝したい」と話していました。



溝口さんの憧れの選手はオリンピック金メダリストの松本薫さん。将来の夢を聴くと「東京オリンピック出場です」と話していました

## バイオリンの生音を聞いて 市内4小学校で北島さん演奏

10月19日に文化会館であったコンサートを前に、バイオリン奏者の北島佳奈さんとピアノ奏者の加地美秀子さんが、市内4小学校を訪れ、演奏会を行いました。17日は、幸ヶ丘小学校で開催。バイオリンの音が出る仕組みや、弾き方の説明を加えながら、多彩な楽曲を披露しました。



手拍子を合わせる児童ら。バッハの「チェンバロ協奏曲」、バルトークの「ルーマニアダンス」や「ふるさと」などが演奏されました



鎌田さんは昨年に引き続き2回目の出場。市来さん、吉村さんは初の全国大会の舞台に立ちます

## 小林中陸上駅伝部、新体操部 3人が全国大会へ

10月11日、小林中学校陸上駅伝部3年のいちきなおや市来直哉さん（円盤投げ）、鎌田哲朗さん（砲丸投げ）、新体操部2年のよしむらこうせい吉村光正さんが市長を訪問し、全国大会出場を報告しました。市来さんは「会場の雰囲気になんか負けないで、自己ベスト、県記録の更新を目指す」と意気込みを語りました。



県内外のB級グルメや秋の味覚の屋台が並んだ会場。日が落ちてくると、来場者によってキャンドルに火が灯されました

## コスモスとキャンドルの競演 生駒高原でコスモまつり

9月21日から10月27日にかけて、生駒高原でコスモまつりが開催されました。100万本のコスモスが咲き誇ったまつり期間中は、1日で1万人が来場。連休には、ライトアップされたコスモスと2万個のキャンドル、灯籠が会場を彩り、ステージイベントや打上花火なども行われました。

## 酪農や牛乳の魅力を知って 市内酪農家らが出前教室

酪農について理解を深めてもらおうと、市内の酪農家らが小学校を訪問し、出前教室を開くモーモースクールが行われました。10月10日は、東方小学校で開催。児童は酪農や牛乳の生態などを学び、バター作りにも挑戦。出来たてのバターや牛乳モチを試食し、酪農への関心を深めました。



牛乳、片栗粉、砂糖を混ぜ、火にかけて練り上げるとできる牛乳モチ。鍋の中で次第に固くなる牛乳モチに、児童は興味津々

## この平和が続くことを祈って 忠霊塔で戦没者追悼式

10月11日、戦没者追悼式が忠霊塔前広場で行われました。塔には約1,600人の戦没者が祭られており、式典には約800人が参列。遺族を代表して遺族協会の岡原信夫会長が「命をかけて戦い散った英霊を追悼し、並々ならぬ苦勞を重ねた先人を忘れてはいけない」とあいさつしました。



式典では、三松中2年の北原朋佳さん（写真上部左）と栗須小6年の野口ユカ（同右）さんが「平和への想い」を発表しました

**第48回**こばやし大運動会が、10月13日、総合運動公園陸上競技場で開催されました。開会式では、東方中3年の中窪晃平さんが「この大会を全員で盛り上げることを誓います」と力強く宣誓。その後、藍毘尼太鼓の演奏と小林ジュニアマーチングバンドの演奏で開幕しました。リレーや団技などの競技が始まると、各校区団の

選手たちは、白熱したレースを展開。結果、小林校区が優勝し、5連覇を飾りました。選手、応援ともに手に汗握る熱い運動会となりました。また、昼食時には、全国トップレベルの秀峰高校新体操部の演舞や、小林高校男・女駅伝部の模範走も披露されました。  
【順位】優勝：小林校区(580.5点) 準優勝：南校区(547点) 3位：

三松校区(478点) 4位：永久津校区(458.5点) 5位：東方校区(401点) 6位：紙屋校区(382点) 7位：須木校区(367点) 8位：西小林校区(364点) 9位：栗須校区(341点) 10位：細野校区(332点) 11位：野尻校区(260点) 12位：幸ヶ丘校区(196点) 【その他表彰】開会式：永久津校区(来賓審査) 躍進賞：紙屋校区(11位→6位)

小林校区5連覇。紙屋校区が躍進賞

## 第48回こばやし大運動会

PickUp 02

|    |    |    |    |
|----|----|----|----|
| 14 | 13 | 12 |    |
|    |    |    | 8  |
|    | 11 |    | 9  |
|    |    |    | 10 |



8各校区が元気に入場(幸ヶ丘校区) 9選手宣誓した東方中3年の中窪さん 1060歳以上男女による団技「ボール渡し」(紙屋校区) 11団技「慎重に!大胆に!」を1位でゴールし、歓声を上げ喜ぶ選手たち(南校区) 12小学生男子によるリレー 13校区の威信をかけた男女混合800mリレー。南校区のアンカーが、ダイビングで意地のゴール 14晴天のなか開催されたこばやし大運動会。閉会式前には、参加者全員で各地区の音頭を踊りました



1子どもに人気。キッズエリアで運行したミニSL 2物産や食品など約40の出店が並んだ停車場市&グルメフェア 3小林的駅弁も完売 4西小林駅を出発し、小林駅にゴールするJR九州ウォーキング 5記念講演とパネルディスカッションに登壇した和歌山電鐵の磯野省吾代表取締役専務 6パネルディスカッションのコーディネーターを務めた宮崎放送アナウンサーの田代剛さん 7文化会館2階会議室に設けられたジオラマ展、鉄道・歴史展



|   |   |   |
|---|---|---|
| 2 |   |   |
| 3 | 1 |   |
| 4 |   |   |
|   | 7 | 6 |
|   |   | 5 |

PickUp 01

## 全線開業100周年の節目を祝う 吉都線100周年祭

JR吉都線が、10月8日に全線開通100周年を迎え、この節目を祝おうと小林駅近くの文化会館と周辺で「吉都線100周年祭」が開催されました。沿線の5市町でつくる「JR吉都線100周年記念事業実行委員会」が主催。吉都線の活性化を考えるシンポジウム、ウォーキング大会、停車場市やミニSLに乗車できるキッズエ

リアが設けられるなど、多彩なイベントが実施されました。文化会館内であったシンポジウムは、市民吹奏楽団や100周年記念公式イメージソングを歌う大野勇太さんの演奏、kid'sBダンスカンパニーのダンスで開会。記念講演では、廃線の危機にあった和歌山県の貴志川線の運営を引き継ぎ、「たま駅長」や「いちご電車」などユニーク

な仕掛けで路線を存続させた和歌山電鐵の磯野省吾代表取締役専務が、地域鉄道の活性化について話しました。パネルディスカッションでは、磯野さんに加え、吉都線100周年記念事業小林市実行委員会の吉村秀昭会長、肥後市長が登壇。田代剛さんがコーディネーターを務め、吉都線に観光列車を誘致する課題や方策を議論しました。